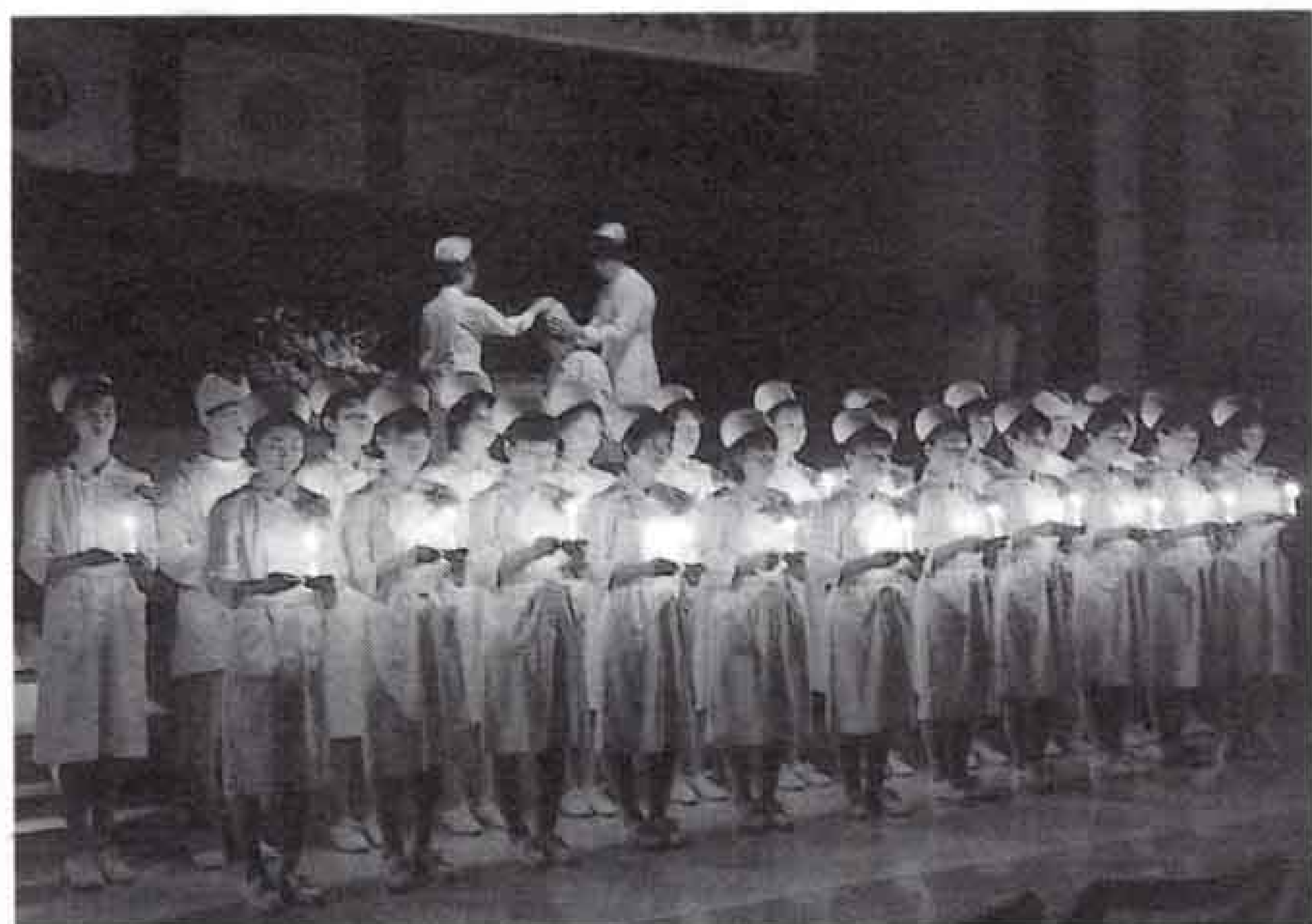


5月のできごと

街のアルバム

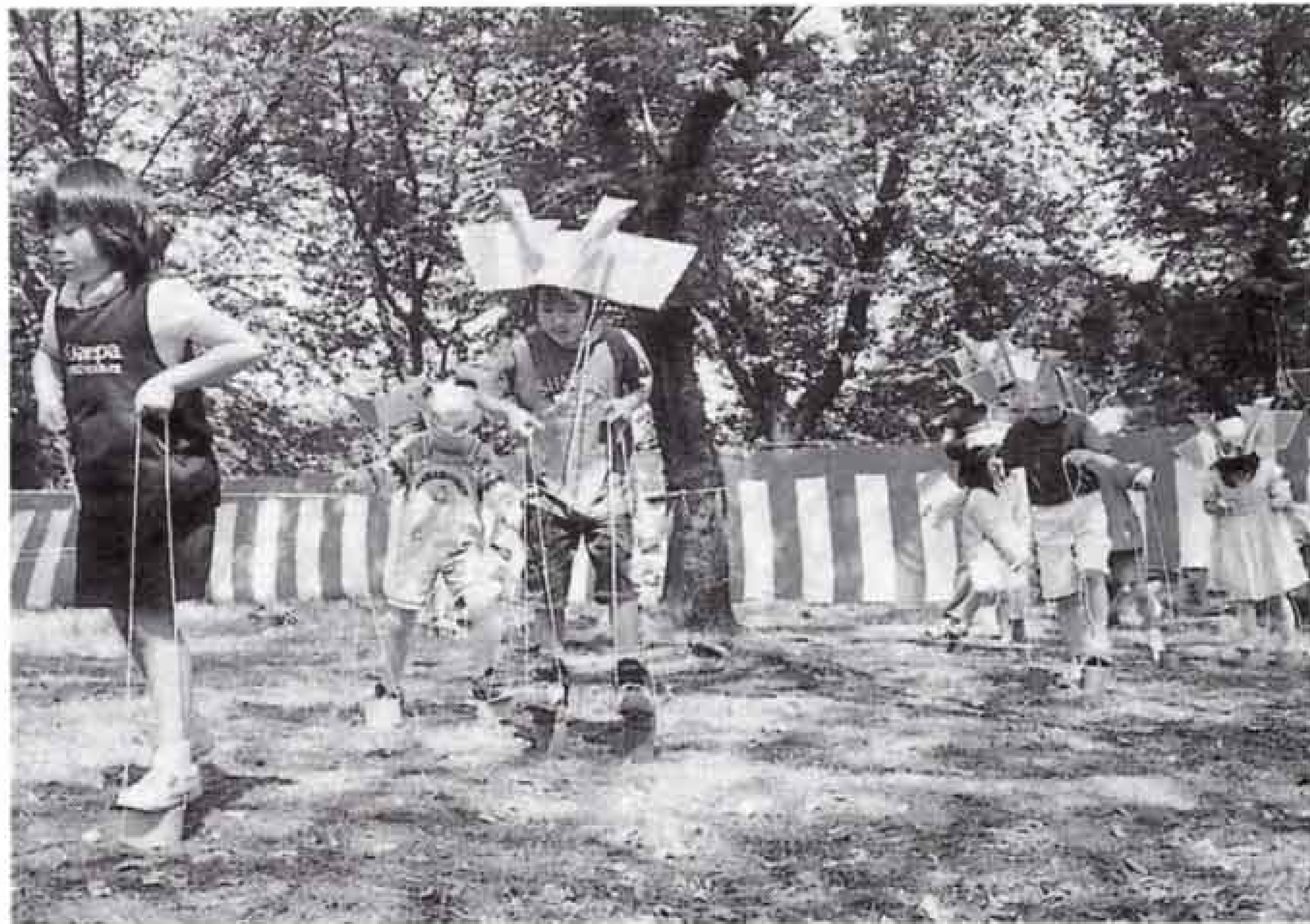


四月二十三日
五月十三日
コイロード
(陽光台東町内会)



看護の道への決意新たに 市立看護専門学校「戴帽式」

5月12日「看護の日」に、市立看護専門学校で、「戴帽式」が行われました。第7期生44人はナースキャップを授かり、ナイチンゲール像からキャンドルにともしびを受けました。その後、「患者さんの苦しみを感ずることのできる看護者になるため、感性を磨き、日々努力していきます」と全員で誓いの言葉を述べました。



紙のかぶとを身につけ野外ゲーム 「ワイワイわんぱく源平合戦」

5月5日 親子のふれあいや伝承遊びの楽しさを伝えることを目的として「ワイワイわんぱく源平合戦」が広見公園で行われました。厚紙でつくったかぶとを身につけた子供たちは、源平合戦にちなんだユニークなゲームを楽しみました。また、竹馬、けん玉、割りばし鉄砲など昔ながらの遊びをお年寄りから教わりながらチャレンジしていました。



市内初の本線工事 「第二東名本線工事安全祈願祭」

5月23日 21世紀の大動脈として期待が高まる「第二東名高速道路」の本線工事が市内で始まり、神谷の須津川橋(下部工)工事現場で、「安全祈願祭」が行われました。第二東名は市内総延長約14km、4車線、最高速度140km/hで走行できる予定です。また、耐震性にもすぐれ緊急時にも重要な役割を担うと期待されています。



あなたは大切な人の命を救えますか？ 「普通救命講習」

5月9日 家庭などで突然倒れ意識障害や呼吸・心臓停止となった人を助けるため、個人を対象に「普通救命講習」が毎月第2・4火曜日に消防庁舎で行われています。参加者は、「いざ」というときに備え一家に一人の救命士を目指して、人工呼吸や心臓マッサージなどの実習に真剣なまなざしで取り組んでいました。